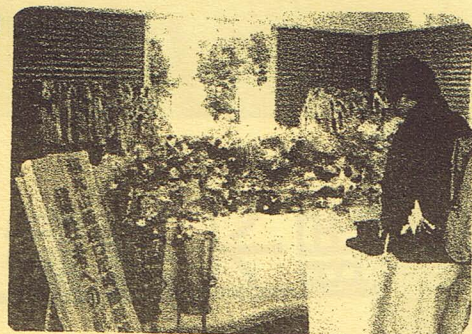


民営化・格差社会を問う！

ノーモアJR尼崎事故！

命と安全を守れ！4/20尼崎集会



◆◆◆集会プログラム◆◆◆

開会あいさつ……鉄建公団訴訟原告団

主催者あいさつ……本多立太郎／わんぱく通信社

講演「民営化・格差社会と安全問題」

安田 浩一／ジャーナリスト

ビデオ上映……遺族メッセージ

安全基本計画と職場実態……JR労働者

解雇撤回闘争と安全問題……酒井直昭／鉄建公団訴訟原告団団長

アピール(案)採択……株主市民の会

集会まとめ……野坂昭生／国鉄闘争共闘会議常任幹事

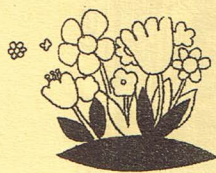
追悼行動

* 実行委員会の指示に従ってください。「抗議と追悼の意」をこめた行進ですので
整然とおこないます。

* 行進時は、旗を前に集め通路を空けながら車に注意し、歩行者に迷惑のかからない
ようにお願いします。

* 献花は全員でおこないます。花は会場後ろで準備しています。(100円)

* 献花後、流れ解散とします。



主催／民営化・格差社会を問う！ノーモア尼崎事故！
命と安全を守れ！4・20JR尼崎集会実行委員会



民営化・格差社会を問う！ノーモアJR尼崎事故！命と安全を守れ！

4・20尼崎集会アピール(案)

死者107名、重軽傷者562名という大惨事を起こしたJR尼崎事故から早3年が経とうとしています。国土交通省航空鉄道事故調査委員会は、昨年6月に公表した最終報告書でJRの企業体質を批判しました。しかし、民営化と事故との関係については一切触れていません。

国鉄が民営化されたことによって「儲け」が最優先され、JRの安全は切り捨てられました。意見を言う労働者は徹底的に差別・排除され、物言えぬ職場がJRで作られました。事故後、JRは「教育・指導のあり方の見直し」「情報伝達・共有のあり方の見直し」を口にするもののJRがおこなってきた労働組合差別、物言う労働者へのいじめに対する反省の言葉は全くありません。

新自由主義政策の先がけであった国鉄の「分割・民営化」から本格化した民営化・規制緩和は、この国の社会に大きな矛盾をもたらしました。企業の「利潤・効率」が最優先され、命、安全、生活、人権が切り捨てられてきました。

JR尼崎事故、羽越線事故、伯備線事故、マンションの耐震偽装問題、リストラ・解雇の横行、非正規労働者の増大等々、ワーキングプアという言葉に象徴されるように、働いても生きるための最低限の収入さえ得られないような異常な状態を引き起こしています。格差は拡大し、富める者はますます富み、貧しき者は生きていくことさえ困難な貧困化の進行と拡大をもたらしました。

本日の集会に集まった私たちは、悲惨な事故を引き起こしたJRと民営化を強行した政府の責任を問い続けましょう！国鉄の「分割・民営化」と闘い続けてきた1047名の解雇撤回の闘いに連帯しましょう！貧困化をもたらした規制緩和に反撃する闘いを強めましょう！「名ばかりの管理職」やワーキングプアの若者の闘いに連帯しましょう！命を守る闘いを大きく広げていこうではありませんか！

2008年4月20日

4・20尼崎集会参加者一同

《抗議と追悼行動シュプレヒコール》

- JRは尼崎事故を繰り返すな！
- JRは利用者と労働者の命を守れ！
- JRは命と安全を守れ！
- JRは事故の原因を明らかにせよ！
- JRは謝罪と体質改善をおこなえ！
- JRは被害者へ誠実に対応しろ！
- JRは安全無視の合理化をやめろ！
- 合理化と規制緩和反対！
- 1047名の不当解雇者をJRに戻せ！

